

キリンググループ 2019年12月販売概況レポート

日頃から大変お世話になっております。キリンググループの2019年12月販売概況について、下記の通りご案内いたします。

記

1. キリンビール社

- ビール類計は、市場が対前年97%程度と推定される中、当社は100%となり、前年増を達成した。
- ビール計は、市場が対前年96%程度と推定される中、当社は97%となった。
 - ・一番搾り缶は104%となり、1 - 12月累計では3年連続で前年増を達成した。
- 発泡酒計は、市場が対前年96%程度と推定される中、当社は96%となった。
- 新ジャンル計は、市場が対前年100%程度と推定される中、当社は105%となり、1 - 12月累計販売数量は過去最高となった。
 - ・本麒麟は引き続き好調に推移し、149%と前年を大幅に上回り、新ジャンルカテゴリーをけん引した。
- RTD計は、105%となった。

カテゴリー	前年比	(参考) 1 - 12月 前年比
ビール類計	100%	100%
ビール計	97%	95%
発泡酒計	96%	93%
新ジャンル計	105%	109%
RTD計	105%	106%

2. メルシャン社

- フラッグシップブランドの「シャトー・メルシャン」は、130%となり、1 - 12月累計でも約2割の販売数量増を達成した。
- 「無添加シードル」シリーズの好調などにより、12月は「おいしい酸化防止剤無添加ワイン」の販売数量が増加した。

カテゴリー	前年比	(参考) 1 - 12月 前年比
ワイン合計	99%	95%
国内製造ワイン計	106%	96%
輸入ワイン計	92%	93%

3. キリンビバレッジ社

- 午後の紅茶は、「ザ・マイスターズ ミルクティー」、「おいしい無糖」が継続して好調に推移し、単月・累月ともにプラス着地となった。
- ファイアは、「ワンデイ ブラック」の好調により、単月・累月ともにプラス着地となった。

カテゴリー	前年比	(参考) 1 - 12月 前年比
清涼飲料合計	103%	101%

以上